

3月実質賃金2.9%減 物価高で12カ月連続マイナス

厚生労働省が9日発表し

イナスでした。

ス代などが上昇し、名目賃

金は、正社員ら一般労働者が

た3月の毎月勤労統計調査

基本給と残業代などを合

金の伸びを大幅に上回りま

1.3%増の38万82円、パ

(速報、従業員5人以上)

わせた3月の名目賃金は、

した。

パートタイム労働者は2.1

によると、現金給与総額

労働者1人当たり平均で29

名目賃金のうち、基本給

%増の10万1038円でし

(名目賃金)に物価の変動

万1081円と0.8%増

が中心の「所定内給与」が

た。

を反映させた実質賃金は、

加しました。ただ、実質賃

0.5%増、残業代を含む

1人平均の総実労働時間

前年同月比2.9%減とな

金の算出に用いる3月の消

「所定外給与」は1.1%増

は0.6%増の137.5

りました。名目賃金は増加

費者物価指数(持ち家の帰

増。賞与など「特別に支払

時間。所定内労働時間は0

したものの物価の高騰に追

属家賃を除く総合)は3.0

われた給与」は4.6%増

・7%増え、所定外は前年

い付かず、12カ月連続のマ

8%上昇。幅広い食品やガ

えました。就業形態別で

同月と同水準でした。